

社協だより

No.149
令和3年10月1日
発行

はんど ♡はんど



オンライン開催
「夏！体験ボランティア」
の様子



「盲導犬教室」



「見えない人とパソコン体験」



今号の話題

- 2 会長再任のあいさつ
評議員及び役員の紹介
- 3 令和2年度事業報告
坂戸市から表彰を受けました
- 4 学生ボランティア「ECOS」
- 5 女子栄養大学 エコス考案レシピ「免疫アップ!食の面からウイルス撃退!!」
- 6~7 令和3年度歳末たすけあい事業助成申請
- 8 赤い羽根共同募金のお知らせ
令和3年度 市民後見啓発講演会を開催します
- 9 心配ごと相談所、皆さんからの善意
福祉であいの広場2021中止のお知らせ
- 10 「夏！体験ボランティア」
「つくつく便」第5号ができあがりました
- 11 クリップボード
- 12 夏休み福祉ポスターコンクール

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会

☎ 049-283-1597

FAX 049-289-3911

※電話・FAX番号を確認のうえおかけ間違いのないようご注意ください。

HP <http://sakadoshakyou.jp>

坂戸市社協

検索



facebookも
見てね!

会長再任のあいさつ



社会福祉法人
坂戸市社会福祉協議会
会長
新井 勇

私は、本年六月の理事会において、会長に再任いただきました。

微力ではございますが、坂戸市社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉の充実に向け、努めてまいり所存でございます。

さて、近年の地域社会においては、少子高齢化が進む中で、様々な福祉・生活課題が生じております。

さらに昨年からは、新型コロナウイルス感染症により、市全域及び各地域における事業が、中止や延期、規模の縮小など、大きな影響を受けております。

このような厳しい状況下ではあります
が、本会経営理念の「支えあい・助けあい
で安心・安全な地域づくり」に向け、地域
社会の自主的福祉活動の中核となり、市民
の皆さんの協働により、地域福祉の発展
を目指してまいります。

皆様のご理解とご支援を賜りますよう、
よろしくお願ひ申し上げます。

社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会 評議員名簿

・評議員24名 (任期：令和3年定時評議員会終結後～令和7年定時評議員会) 令和3年6月22日現在

No.	氏名	選出区分	No.	氏名	選出区分
1	山崎 のり子	地域住民の代表(三芳野地区)	13	伊藤 文浩	社会福祉事業者の代表 (坂戸サークルホーム)
2	野口 達雄	// (勝呂地区)	14	高橋 キミ子	ボランティア団体の代表 (あしたば)
3	梶 英一	// (坂戸地区)	15	佐竹 智雄	市民活動団体の代表 (NPO法人いきいき市民連絡会)
4	廣澤 順一	// (入西地区)	16	松丸 とし子	社会福祉関係団体の代表 (更生保護女性会)
5	小鹿野 幸彦	// (大家地区)	17	井指 哲次	当事者団体の代表 (身体障害者福祉会)
6	佐藤 恭一	// (公団東坂戸団地 自治会等)	18	里見 専次	当事者団体の代表 (視覚障害者の会)
7	坂本 尊夫	// (北坂戸団地自治会)	19	清水 要	関連機関・団体の代表 (医師会・歯科医師会)
8	金治 昌義	// (第一住宅坂戸団地 自治会)	20	三島 康弘	関連機関・団体の代表 (自主防災組織連絡協議会)
9	飯泉 利子	// (若葉台第一住宅 管理組合自治会)	21	市原 真一	関連機関・団体の代表 (市行政・福祉部長)
10	杉本 政弘	// (花みず木町内会)	22	宮崎 勝	関連機関・団体の代表 (教育委員会・教育部長)
11	竹内 儷子	// (鶴舞自治会)	23	田中 明雄	学識経験者
12	中尾 セツ子	// (西坂戸自治会)	24	齊藤 多美恵	学識経験者

社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会 役員(理事・監事)名簿

・理事14名 (任期：令和3年定時評議員会終結後～令和5年定時評議員会) 令和3年6月22日現在

No.	役職	氏名	選出区分
1		青木 繁	地域住民代表 (三芳野地区)
2	会長	新井 勇	地域住民代表 (勝呂地区)
3		守岡 健一	地域住民代表 (坂戸地区)
4		町田 早苗	地域住民代表 (入西地区)
5		田中 浅男	地域住民代表 (大家地区)
6		池田 一夫	市区長会長
7	副会長	佐藤 和恵	民生委員・児童委員協議会連合会会長
8	副会長	末森 克彦	福祉関係NPO法人の代表者 (NPO法人ケアピーぷる)
9		須田 正子	ボランティア団体代表 (ボランティアアドバイザー)
10		改田 剛俊	社会福祉施設代表 (介護老人保健施設すみよし)
11		小川 昌芳	社会福祉に関係のある団体の代表者が推薦した者 (川越地区保護司会坂戸支部)
12		馬場 敏雄	福祉団体(当事者団体)代表 (老人クラブ連合会)
13		楠本 圭司	行政関係者 (坂戸市総合政策部長)
14		北原 亮	学識経験者

・監事3名 (任期：令和3年定時評議員会終結後～令和5年定時評議員会) 令和3年6月28日現在

No.	氏名	選出区分
1	久保市浩一	社会福祉事業について学識経験を有する者
2	河端 幸男	財務諸表等を監査し得る者
3	近藤 猛	行政関係者 (坂戸市会計管理者)

評議員及び役員の紹介

令和2年度事業報告

令和2年度は、コロナウイルス感染症により多くの事業が中止となつてしまいました。新たに取組んだ事業を中心に、事業概要と決算状況について令和3年6月22日の評議員会で承認されたので報告します。

● 会員募集

6、7月を強化月間とし、多くの市民・団体・企業の皆様にご理解をいただき会員となつていただきました。

● 社会福祉協議会だより「はんどはんど」の発行

本会広報紙「はんどはんど」を年3回発行しました。主要事業や地域福祉情報を掲載し、全世帯に配布しました。また、ホームページを毎月更新し、フェイスブックによる情報発信も随時行いました。

● ふれあい・いきいきサロン 推進事業

地域で暮らす誰もが孤立や閉じこもりにならないよう、近隣での交流・ふれあい活動を目的としたサロンを支援するため、登録した19団体に助成金を交付しました。また、サロン運営にあたり感染症対策としてアルコール消毒液及びハンドソープの配布をしました。

● 坂戸市福祉センター 施設管理運営事業

地域に密着した福祉の拠点として、会議室等を福祉団体や各種市民団体へ貸し出し、延べ2,043人の利用がありました。

● 生活支援コーディネーターの配置

坂戸市からの委託により生活支援サービス体制を構築するため、生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の生活支援・介護予防サービス体制の推進を図りました。

● 法人後見事業

認知症、知的障害、精神障害等の理由により判断能力がほとんどない方で、他に適切な後見人が得られない方に対し、坂戸市社協が後見人として、後見活動を実施しました。現在3件を受任しております。

● 市民後見人養成講座の実施

坂戸市からの委託により市民が後見業務の担い手として活動できるように支援し、地域における権利擁護の推進を図ることを目的とし実施しました。15名の参加がありました。

● 福祉サービス利用援助事業の推進

生活のさまざまな場面で権利を侵害されやすい認知症高齢者や障害者が安心して日常生活を送るこ

とができるよう、生活支援員が金銭管理、書類預かりなどを行い、延べ200回対応しました。

● 心配ごと相談所事業

悩み、困りごとを持つ市民に対して無料で相談できる窓口を、地域ごとに開設しました。延べ36回、52件の相談をいただきました。

● 福祉資金等貸付事業

民生委員・児童委員や関係機関との連携の下に、生活福祉資金貸付、緊急生活援助、生活つなぎ資金貸

付を行いました。

特に、新型コロナウイルスの影響により収入が減少した方に対し、通常よりも要件を緩和した特例貸付（緊急小口資金等）も実施し、多くの世帯が利用されました。

● さかどボランティア・市民活動センター運営事業

ボランティア活動に関する相談や援助を行いました。若年ボランティアグループの育成として、筑波大学附属坂戸高校の学生が作成した自宅できる「脳トレ問題集つくつく便」を3回発行し、合計2800部配布いたしました。

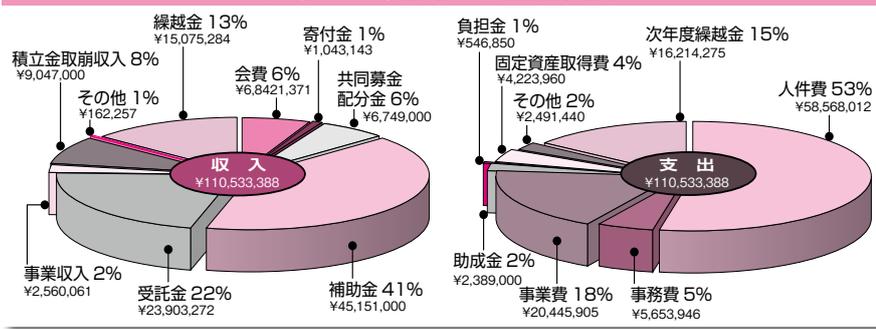
● さかどふれあいサービス事業

日常生活を営む上で援助等を必要とする方に対して、住民相互の助け合いによる会員制、有償による家事援助サービスを実施しました。延べ468回の利用がありました。

● 共同募金運動の推進

令和2年10月1日から「赤い羽根共同募金運動」、12月1日からは「歳末たすけあい運動」を実施し、皆様からいただいた募金を「はんどはんど」の発行や「ふれあい・いきいき」サロン推進事業、「車椅子貸出事業」、「障害者等移送車の貸出事業」等へ適切に配分し、事業を展開しました。

令和2年度 会計決算



坂戸市から表彰を受けました

この度、青木理事と河端監事が長年に渡って地域の社会福祉活動に尽力した功績が認められ、坂戸市から市政功労者等表彰を受けました。



青木 繁 理事



河端 幸男 監事

学生ボランティア「ECOS」

ECOSは、女子栄養大学の学生で構成されている「EIDAI COOKING STUDIO」です。

50歳以上の男性（「ダンディーズ」）・女性（「スマイルレディーズキッチン」）を対象に料理教室を開催し、毎回多くの地域の方に参加いただいています。

男性の料理教室では「美味しい減塩料理」や「しっかり食べよう！朝食メニュー」、女性の方は「余り物を上手に使おう」「美肌効果アップレシピ」等々、ECOSのメ

ンバーがそれぞれテーマを設定し献立を考え、参加のみなさんと調理し、できあがった料理を食べながら交流を楽しんでいます。

また、小学生や障害者を対象とした料理教室も開催しています。

いずれも今は新型コロナウイルス感染症の影響により開催できない状況が続いていますが、みなさんと再開を楽しみに待ちたいと思います。

今回はECOSのみなさんが免疫アップのレシピを考えてくれました。

コロナに負けないカラダづくり!! 栄養・食生活のポイント

外出の自粛が続き、屋内で過ごす時間が長くなると活動量が低下します。バランスのよい食事とともに、適度な運動が大切です。家の中や庭などでできる運動（ラジオ体操、スクワットなど）で身体を動かし、定期的に体重を量って適正体重を維持しましょう。

◆ 主食・主菜・副菜を基本に多様な食品を組み合わせた**バランスの良い食事**で、**健康状態を良好に保つことが大切です。**

◆ **新型コロナウイルス感染症は、特定の食品や栄養を摂ることで、予防できるものではありません。**

◆ **盛り付けの際、大皿は避けて、あらかじめ料理は個々に分けましょう。**

◆ **配食サービスを上手に活用することもひとつのポイントです。**バランスの整った配食弁当であれば、**主食・主菜・副菜を手軽に組み合わせることが出来ます。**

◆ **基礎疾患がある人や既に食事治療をしている人で、食生活に不安がある場合は、医師や管理栄養士に相談しましょう。**

（参考：新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」における栄養・食生活のポイント 厚生労働省）

主食

ご飯、パン、麺などの穀類を主な材料にした料理です。炭水化物を多く含みます。



主菜

魚、肉、卵、大豆を主な材料にした料理です。たんぱく質や脂質を多く含みます。

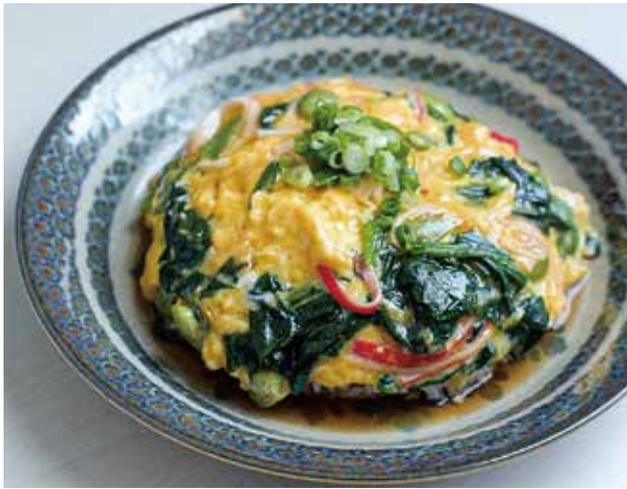


副菜

野菜、芋、海藻などを主な材料にした料理です。ビタミン、ミネラル、食物繊維などを多く含みます。



『免疫アップ!食の面からウイルス撃退!』



冷凍食品でお手軽! 野菜たっぷり天津飯

【材料(1人分)】

ほうれん草 …… 20g	酒 …… 大さじ 1
枝豆 …… 10g (今回は冷凍食品を使用)	砂糖 …… 大さじ 1
かにかま …… 2本	しょうゆ …… 大さじ 1/2
青ネギ …… 少々	酢 …… 大さじ 1/2
卵 …… 2個	鶏がらスープの素 小さじ 1/2
ご飯 …… 170g	水 …… 150cc
サラダ油 …… 大さじ 1	片栗粉 …… 小さじ 2
	水溶き片栗粉用の水 小さじ 2

【作り方】

- ①材料の下処理をする。ほうれん草と枝豆を解凍する。また、かにかまはさき、青ネギも切っておく。
- ②お皿に予めご飯を盛る。お椀型に盛ることがポイント。
- ③ボウルに卵を入れ、よく溶く。そこに枝豆、ほうれん草、かにかまを入れ、さらによく混ぜる。
- ④熱したフライパンに油を敷く。そこに③を入れ、火を通す。木べらを使ってフライパンの側面から中心に卵を動かすと、ふわふわに仕上がる。できたら、②に乗せる。
- ⑤フライパンに調味料を入れ、よく煮立たせる。沸騰したら水溶き片栗粉を入れて、とろみをつける。
- ⑥⑤を④にかけ、青ネギを散らしたら完成。

鶏もも肉とほうれん草の クリーム煮

【材料(2人分)】

鶏もも肉 …… 200g	有塩バター …… 10g
塩コショウ(下味用) 少々	薄力粉 …… 大さじ 1
ほうれん草 …… 1/2 袋	水 …… 大さじ 4
にんじん …… 1/2 本	塩コショウ …… 適量
たまねぎ …… 1/2 個	牛乳 …… 200cc
まいたけ …… 1/2 パック	コンソメ …… 小さじ 1/2
エリンギ …… 1/2 個	

【作り方】

- ①ほうれん草、にんじん、まいたけ、エリンギは食べやすい大きさに、たまねぎは薄切りに切る。鶏肉は食べやすい大きさに切り、下味用の塩コショウをふる。
- ②フライパンにバターを入れ熱し、鶏肉を入れ肉の色が変わるまで中火で炒める。その後、たまねぎ、にんじん、まいたけ、エリンギを加えて炒める。
- ③たまねぎがしんなりしたら、薄力粉を加えて全体になじませるように炒める。その後、水を加えて蓋をし、弱火で3~4分蒸し焼きにする。
- ④ほうれん草、牛乳、塩コショウを加えて混ぜ、沸騰直前まで加熱しコンソメを加えて全体を混ぜたら完成。



ECOS 荒川さん(3年生)

「今回のレシピは、コロナ禍でまだ対面の活動が出来ていない2年生が、はじめて中心になって考えてくれたものです。ぜひこのレシピを参考に、美味しい食事から皆さんに元気になってもらえると嬉しいです!」



動画配信中▲

令和3年度 歳末たすけあい募金の配分事業の 助成申請を受け付けます

新たな年を迎える年末の時期に、支援を必要とする人たちが安心して暮らすことができるよう、歳末たすけあい募金の配分事業を次のとおり実施します。

事業により、対象者や申請時期が異なりますのでご確認ください。

また、助成金につきましては、重複した申請ができませんのでご注意ください。

1 歳末慰問品配布事業

低所得（住民税非課税）の世帯を対象に、「お米券」の配布を行います。

- *対象者 低所得(住民税非課税)の世帯（お米券については、生活保護世帯は対象外）
※住民票上の世帯分離や二世帯住宅等は、全体で1世帯とみなし、同居人全てが低所得の場合に対象となります。
- *申請期間 10月4日(月)～29日(金)
- *申込み 左記申請書をご記入の上、地域の担当民生委員へお申込みください。
なお、担当民生委員が欠員の場合や担当民生委員が分からない場合は、坂戸市社会福祉協議会（電話：283-1597）へお問い合わせください。
(令和3年1月1日現在の住所が坂戸市外の場合は、前住所の市区町村発行の非課税証明書の添付が必要となります。)
- *その他
 - ・お米券は、12月中に担当民生委員等がお届けする予定です。
 - ・ホームクリーニングについては、新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、昨年同様中止とさせていただきます。

2 当事者団体支援事業

年末年始に市内で地域福祉交流事業を実施する団体を支援するために助成を行います。

- *対象団体 市内在住の障害児・者または疾病（難病）がある方々等が運営する団体
- *対象事業 令和3年11月1日～令和4年1月31日の間に実施する事業
〈例〉「研修会」「交流会」「もちつき大会」「クリスマス会」など
- *助成金額 1団体：20,000円以内
- *申請期間 10月4日(月)～15日(金) 坂戸市社会福祉協議会まで

3 NPO法人、福祉施設歳末助成事業

地域ボランティアや民生委員・児童委員等との協働により、施設入所・通所者、地域住民の参加がある事業に対し助成を行います。

- *対象団体 市内のNPO法人・福祉施設
- *対象事業 令和3年11月1日～令和4年1月31日の間に実施する福祉事業
〈例〉施設入所・通所者と地域住民による「福祉のつどい」「講演会」「交流会」など
- *助成金額 1団体：事業費総額の3分の2以内、10万円を限度
- *申請期間 10月4日(月)～15日(金) 坂戸市社会福祉協議会まで

令和3年度

歳末慰問品申請書

申請者

氏名

生年月日 (大) (昭) (平) 年 月 日 (歳)

希望に○	品目	対象世帯 (品目ごと、全て該当する世帯)
	お米券	・低所得世帯 (住民税非課税) ※生活保護世帯は該当しません
	ホームクリーニング	・新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、中止とさせていただきます。

令和3年度

歳末慰問品配布事業 対象者確認同意書

坂戸市社会福祉協議会 会長 あて

申請者

住所

ふりがな
氏名



日中連絡がつく
電話番号

歳末慰問事業を受けるにあたって、対象者世帯要件の確認のため、住民基本台帳、市・県
民税課税台帳、生活保護受給世帯であるかの調査・照会・閲覧することについて同意します。

記

※事業対象者の確認は、世帯構成員全ての課税状況を確認いたします。

また、住民票上の世帯分離や二世帯住宅等も、同居親族として、全体で1世帯とみなしますので、
同居する世帯員全員を太枠内に記載してください。

※市区町村民税未申告の場合は、課税の有無を確認できないことから慰問品配布の対象になり
ませんので、ご注意ください。

世帯員全員の氏名	続柄	生年月日	年齢	備考
		(明) (大) (昭) (平) (令) 年 月 日		
		(明) (大) (昭) (平) (令) 年 月 日		
		(明) (大) (昭) (平) (令) 年 月 日		
		(明) (大) (昭) (平) (令) 年 月 日		
		(明) (大) (昭) (平) (令) 年 月 日		
		(明) (大) (昭) (平) (令) 年 月 日		

注意

- ① 申請者及び15歳以上の世帯員の方は、本人による署名をお願いします。
- ② 民生委員が欠員の場合や分からない場合は、坂戸市社会福祉協議会 (283-1597) にご連絡ください。

民生委員記入欄

() 民協 担当民生委員氏名 ()



赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金



にご協力お願いいたします。

共同募金運動は、誰もが住みよい地域づくりを進めていくために行われる募金運動です。

皆様から寄せられた善意は、埼玉県共同募金会に一度集められ、県内の福祉団体や施設、地域で行われている活動、被災地支援などに活用されています。今年も、皆様のあたたかいご協力をお願いいたします。

赤い羽根共同募金

歳末たすけあい募金

坂戸市	令和3年度	目標額	9,328,000円
	令和2年度	皆様からお寄せいただいた募金額	6,351,802円

坂戸市	令和3年度	目標額	3,928,000円
	令和2年度	皆様からお寄せいただいた募金額	3,367,308円

ご協力ありがとうございました。

※寄付金には税制上の優遇措置があります。

www.akaihane.or.jp

ホームページで、赤い羽根共同募金の活動内容がわかります。

赤い羽根共同募金



令和3年度 **市民後見**

啓発講演会を

開催します

成年後見制度は、認知症、知的障害、精神障害などによって物事を判断する能力が不十分な方の権利を守る援護者等を選ぶことで、本人を法律的に支援する制度です。

近年、その成年後見制度の担い手となる市民後見人の養成が必要とされています。

成年後見制度や市民後見人が日々の暮らしの中でできることを知っていただき、誰もが安心して暮らせる地域づくりとなるよう講演会を開催します。



講師 金原 和也 氏

日時 令和4年1月20日(木)
午後1時半から午後3時半まで

内容

講演 成年後見制度の動向と市民後見人を学ぶ

講師 一般社団法人 成年後見普及協会 金原 和也 氏

開催方法

- ① ZOOMによるオンライン形式
- ② 来場による対面形式

オンライン形式の参加がむずかしい方は、視聴会場をご用意しています。

- 坂戸市ワークプラザ 3階 会議室 (坂戸市石井2327番地5)
- 定員30名 (視聴会場)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により、市内公共施設が閉館となった場合は、オンライン形式のみとなります。

申込み

坂戸市社会福祉協議会までお電話でお申し込みください。

☎049-283-1597

お電話の際に、①ZOOMによるオンライン形式または、②来場による対面形式のどちらかをお伝えください。

締切

令和3年12月24日(金)まで



出張心配ごと相談所



少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない方、誰かに話を聞いてもらいたい方など、お気軽にご相談ください。

相談まで少しお待ちいただくこともあります、予約せず無料で相談できます。

※相談される方はどちらの会場でも相談をお受けします。

開設場所	開設時間	開設月			
		10月	11月	12月	1月
東坂戸団地(公団)集会所	午前9時30分~12時30分	5日(火)	2日(火)	7日(火)	4日(火)
坂戸市福祉センター	午前9時~12時	13日(水)	10日(水)	8日(水)	12日(水)
坂戸市文化施設オルモ	午前9時~12時	21日(木)	18日(木)	16日(木)	20日(木)
入西地域交流センター	午前9時~12時	22日(金)	26日(金)	24日(金)	28日(金)
大家公民館	午前9時~12時	11日(月)	8日(月)	13日(月)	24日(月)
西坂戸自治会館	午前9時~12時	19日(火)	16日(火)	21日(火)	18日(火)

※新型コロナウイルスの感染状況によっては中止の可能性があります。

皆さんからの善意

令和3年5月27日から

令和3年9月7日まで(順不同・敬称略)

【現金の部】

竹馬&お客様一同 …… ¥24,225

坂戸民商ゴルフクラブ …… ¥100,000

匿名(4件) …… ¥156,000

【物品の部】

唐 茵 …… 不織布マスク 7,650枚

【令和3年7月大雨災害静岡義援金】

山口好江 …… ¥10,000

【令和3年7月豪雨災害義援金】

山口好江 …… ¥10,000

福祉であいの広場2021



市民の福祉への理解と関心を深めるとともに、地域福祉の向上を図ることを目的として、坂戸市の福祉に関わる人々が一堂に会し、福祉体験や展示、ステージで活動発表を行う他、バザーや模擬店の出店等を予定しておりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いている影響をうけて、令和3年度の『福祉であいの広場2021』の開催を中止と決定しました。

Summer
Volunteer

夏!体験ボランティア

市内福祉施設・児童センター・保育園・ボランティアグループよりプログラムのご協力をいただき、実施に向けて募集をしたところ、106名と多くの方から申込みをいただきました。

申込みの方々が8月1日から各施設での体験ボランティアをスタートするという矢先、7月30日に埼玉県も緊急事態宣言が発令されたため、施設でのプログラムはすべて中止といたしました。

今年はコロナ禍の中、初の試みとして、オンラインで開催するプログラムを企画しましたので、3つのプログラムを実施することができました。そのプログラムの一つをご紹介します。

視覚障害者の読書方法を知ろう

ボランティアグループ「デিজィー坂戸」が、デিজィー図書を知ってもらい、音声図書に興味を持ってもらいたいという思いを込めて、7月29日に開催しました。

始めにデিজィー図書の紹介や編集について学習しました。

その後、実際にデিজィー図書を利用している視覚障害の方が、どんな機械を使ってどのように読書をしているのか、ご自宅での様子を撮影させていただいたビデオを参加者に見

てもらいました。

撮影に協力してくださった2名の方は、それぞれ用途に合わせて、再生専用の機器「プレクストーク」や



プレクストーク

また、読書だけではなく、映画のサウンドに音声ガイド（人物の表情や動作、情景などの説明）をつけデিজィー編集した「シネマデিজィー」なども聞いて楽しんでいることがわかりました。

今まで視覚障害の方が本を読むということを考えたこともなかったが、今日は読書方法を知ることができ良かった。

この先、障害のある人たちにも健康な人と同じくらい便利に暮らせる世の中になっていくと良いなと思った。

埼玉県立坂戸西高等学校3年 船津 奏利 さん



■ 参加した高校生からの感想 ■

「つくつく便」第5号ができあがりました!!

ご希望の方

坂戸市社会福祉協議会

TEL 283-1597



無料で
配布します!

筑波大学附属坂戸高校の生徒のみなさんが作成してくれました介護予防脳トレ問題集「つくつく便」第5号を配布します。第1号から第4号まで、約4000部配布し、多くの方々にチャレンジしていただいています。第5号ご希望の方は坂戸市社会福祉協議会までご連絡ください。また、ホームページからもダウンロードできます。どうぞご利用ください。



第5号



クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
 ☎ 283-1597
 FAX 289-3911



ボランティア募集

1 若者の食改善活動プロジェクト 「おはよう食堂」ボランティア

若い世代への食育推進事業を始めます。朝食を提供するための「食事作りボランティア」の方を募集します。(食材の寄付も受付)

日 時 10月中に数回
場 所 南町エリア
内 容 小学生から大学生を対象とした少数(5人~10人程度)への食事提供
定 員 3名前後
問 合 先 あさめしプロジェクト
 ボラ担当：山口
070-1507-2520

※11月から始める芦山エリアでの常設型子ども食堂(地域食堂)のボランティアも同時募集します。

2 坂戸フードパントリーおひさまへの 食材支援・寄付活動等に参加しませんか?

市内で毎月開催しているフードパントリーの活動に協力・協賛・支援して下さる方や応援して下さるボランティアの方々を募集します。

〔寄付・協賛〕

食材は賞味期限が2か月以上あるもの、調味料、缶詰、レトルト等。企業様からの大口寄付も受付けております(冷凍・冷蔵可能)
 ※寄付は事務局(南町)で受付けております。

〔ボランティア〕

詳細は、事務局までお問い合わせ下さい。

場 所 埼玉トヨペット
 坂戸サービスセンター(偶数月)
 筑波大学附属坂戸高校(奇数月)
申 込 先 坂戸フードパントリーおひさま
 事務局：山口
070-1507-2520



ボラ・市民活動センターからのお知らせ

3 ボランティアサロン

12月・1月のサロンはZoomで開催します。参加希望の方は、氏名・連絡先を入力し、volasalon@sakadoshakyou.jpまでメールでお申し込みください。折返しZoomのミーティングURLをお送りします。(会場参加は相談)

問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

日にち	サロン内容
12月16日(木) 10:00~12:00	指1本で!声だけで! 便利に使おう!パソコン・スマホ 担当:坂戸パソコンボランティア
1月27日(木) 10:00~12:00	Zoomで 脳活性化ゲームを楽しもう♪ 担当:よりあい*ええげえし

10月・11月・2月のサロンはお休みです。

4 使用済み切手整理ボランティア

使用済み切手を整理しながら、情報交換や仲間作りをしませんか?今年度は参加人数を制限させていただいておりますので、参加希望の方はご連絡ください。また、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になる場合があります。

問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

◆ボランティアビューロー

日 に ち 10月28日(木)・11月25日(木)・
 12月16日(木)・令和4年1月27日(木)・
 2月24日(木)
時 間 13:00~15:00
場 所 坂戸市福祉センターボランティアビューロー
 (石井2327-6)

◆出張ボランティアサロン『北坂戸』

日 に ち 10月20日(水)・11月17日(水)・
 12月15日(水)・令和4年1月19日(水)・
 2月16日(水)
時 間 10:00~11:30
場 所 北坂戸にぎわいサロン東京電機大学
 (溝端町1-4-106)

◆出張ボランティアサロン『ウエルシア鶴舞厚川店』

日 に ち 10月27日(水)・11月24日(水)・
 12月22日(水)・令和4年1月26日(水)
 (2月はお休みです)
時 間 10:00~11:30
場 所 ウエルシア鶴舞厚川店ウエルカフェ
 (厚川58-4)

令和
3年度

福祉ポスターコンクール

テーマ「思いやり」

★★★
坂戸市
社会福祉
協議会
会長賞

南
小学校3年
菊地 琉己さん



★★
坂戸市
社会福祉
協議会
広報委員長賞

入西
小学校4年
水谷 直雅さん



★
優秀賞

坂戸
小学校2年
杉山 里緒さん



★
優秀賞

南
小学校5年
杉田 愛実さん



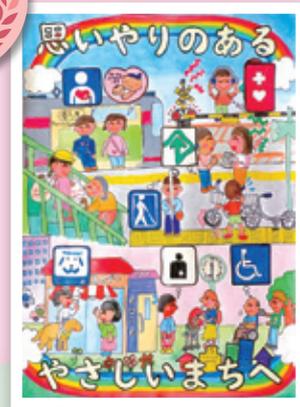
★
優秀賞

大家
小学校5年
小谷野 香菜さん



♥
特別賞

入西
小学校3年
鳥飼 勁介さん



市内の小学生に福祉ポスターの募集を呼びかけしたところ、182点の応募がありました。

将来の坂戸を担っていく小学生の皆さんが、「思いやり」の姿を表現豊かに描いた心温まる作品ばかりです。ご応募いただいた中から、厳正なる審査のうえ入賞作品6点を決定いたしました。

なお、入選作品と応募作品は、坂戸市社会福祉協議会ホームページに掲載を予定しておりますので「**新着情報**」よりご覧ください。



◇市内65歳以上の高齢者 29,947人 男13,580人 女16,367人 高齢化率29.9% (令和3年9月1日現在)